



平成 21 年 8 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 本 触 媒
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 近 藤 忠 夫
(コード番号 4114 東証・大証 各第 1 部)
問 合 せ 先 総 務 部 長 内 海 勝 議
(TEL 06-6223-9111)

米国子会社 NA Industries, Inc. の高吸水性樹脂生産拠点移設に関するお知らせ

当社は平成 21 年 8 月 31 日開催の取締役会において、下記のとおり米国子会社 NA Industries, Inc.(以下 NAI という)の高吸水性樹脂(以下 SAP という)の生産拠点を従前のテネシー州チャタヌーガからテキサス州ヒューストンへ移すこと(ビルド & スクラップ)を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. NA Industries, Inc.(NAI)の概要・生産拠点移設等

①会社の概要	所在地	米国 テネシー州チャタヌーガ市
	代表者名	八谷秀孝(当社 取締役)
	事業内容	SAP、コンクリート混和剤用ポリマー、アクリル酸系ポリマー、アクリル系エマルジョン等、製造・販売
	資本金	35.5 百万ドル(払込資本金) 当社 100%出資
	従業員数	107 人(2009 年 7 月 31 日現在)

②生産拠点移設及びその内容

テネシー州チャタヌーガでの SAP 生産設備(60 千トン/年)は旧式プラントであり、老朽化に加え、次世代向け SAP の品質並びに生産において、顧客の要求に十分、応えることが出来なくなりつつあり、現状では、コスト高、収益悪化が顕在化しております。

この状況を打開するために、当社関係会社である American Acryl(テキサス州ヒューストン)の横に、最新鋭の SAP プラントを配置し、アクリル酸(以下 AA という)から SAP の一貫生産を実現することにより、AA の輸送コストや用役費の削減などを通じて、収益改善を図るものであります。

生産能力----60 千トン/年(従前と変わらず、最新鋭のプラントに置換え=ビルド& スクラップ)
移行時期----2012 年 6 月から商業運転開始
設備投資等----約 100 百万ドル

建設スケジュール

環境申請---2010年10月末完了予定

完工-----2012年3月末(運転準備を含む)、2012年4月～試運転

商業運転開始---2012年6月

テキサス州ヒューストンの最新鋭 SAP プラントが商業運転を開始する迄の間は従前通り、テネシー州チャタヌーガの旧 SAP プラントを継続して稼働させます。

なお、テネシー州チャタヌーガでは、SAP 以外のコンクリート混和剤用ポリマー(1.5 万トン/年)、アクリル酸系ポリマー(3 万トン/年)、アクリル系エマルジョン(7 千トン/年)等の製品を従前通り、製造致します。

この生産拠点移設に伴い、NAII はテネシー州チャタヌーガとテキサス州ヒューストンに、二つの工場を持つこととなります。

2. 業績に与える影響

今年度の業績予想には何ら影響を与えるものではありませんが、2012年度以降の業績は、上記生産拠点移設の理由にも記載のとおり、最新鋭プラントによるコスト削減と生産性アップ、それに拠点を移すことによる輸送費並びに用役費の削減等を実現して、収益確保を図ってまいります。

(参考) 当社グループの SAP 生産能力

2010 年秋完工予定の姫路製造所 6 万トンプラントを含め、全世界での当社の生産能力は 47 万トン/年体制であります。

国内 32 万トン/年(姫路)

海外 15 万トン/年(米国 6 万トン、ベルギー 6 万トン、中国 3 万トン)

合計 47 万トン/年

以上